

令和8年度北薩地区文化財保護審議会委員・ 文化財行政担当者等合同研修会

令和8年9月18日(金)

1 目的	文化財の保護管理の在り方及び保存・活用についての研修を通して、文化財保護審議会委員及び文化財行政担当者等の資質の向上や文化財保護意識の高揚を図るとともに、文化財保護行政の充実を図る。
2 会場	出水市役所、出水麓歴史館、出水麓武家屋敷群（税所邸）
3 出席者	各市町文化財保護審議会委員、県文化財保護指導委員 各市町教育委員会文化財行政担当者等
4 内容	(1) 研修Ⅰ ア 事例発表「さつま町文化財保護審議会の自主事業について」 発表者 さつま町文化財保護審議会 原 田 紀 史 会長 イ 研究協議 (2) 研修Ⅱ 講話 「文化財の保護管理・保存活用について」 講師 県教育庁文化財課 岩 永 勇 亮 埋蔵文化財係文化財主事兼専門員 大 窪 真 吾 指定文化財係文化財主事 (3) 研修Ⅲ 現地研修「出水麓歴史館、出水麓武家屋敷群（税所邸）」

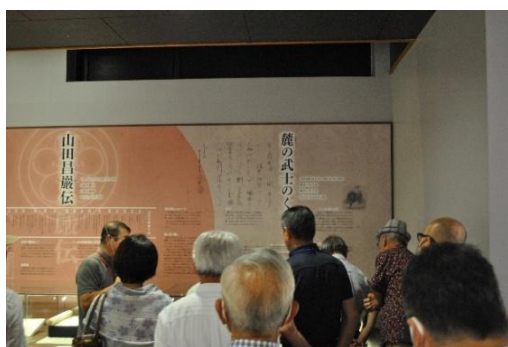
5 様 子



【事例発表の様子】



【講 話】



【現地研修（出水麓歴史館）】



【現地研修（税所邸）】

〈研修会について〉

- ・ 事例発表では、さつま町の文化財保護審議会が取り組んだ町の神社誌の編集や制作、古木・名木やむかしばなし集の制作について詳しい説明があった。
- ・ 現地研修では、出水麓歴史館や税所邸で、案内の方から出水市の歴史について興味深い話等を聴くことができ、改めて歴史の詳細について知ることができた。